

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	パラフィンブロックを用いた大腸炎・大腸腫瘍の臨床・病理学的解析		
1. 研究の目的と方法	本研究は、大腸の腫瘍や炎症がどのように起こり広がっていくかを調べることであり、新しい診断方法や治療方法開発の基盤となるデータを得ることを目的とします。		
2. 研究期間	承認日～2029年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属病院において1999年1月1日より2021年4月30日までに大腸腫瘍（腫瘍様病変・再発症例を含む）・大腸炎に対して切除術を受けた患者さんを対象とします。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	大腸炎・大腸腫瘍の診断・治療のために切除された腫瘍および非腫瘍組織パラフィンブロック	
	(2) 試料の取得の方法	病理診断が終了した後の残りの検体を使用します。	
	(3) 情報の種類	患者さんの様々な臨床情報（基本情報、併存疾患、手術内容、術後合併症、病理学的所見、内視鏡検査結果、大腸腫瘍関連遺伝子変異検査結果、画像検査所見、術後再発の有無および生存期間などを含みます）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 病理学講座
		氏名	下田 将之
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2021年7月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 病理学講座 研究責任者：下田 将之（しもだ まさゆき） 電話番号：03-3433-1111（内線：2231） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。